

## まえがき

東京都健康安全研究センターは、都民生活の健康と安全を守る健康危機管理対策の科学的・技術的な拠点として、感染症のまん延防止や食品、医薬品、飲用水や生活環境などの安全確保を図るため、監視指導、試験検査、調査研究や新たな健康リスクの評価を行うほか、公衆衛生情報の提供、専門職を対象とした技術研修等を実施しています。

研究部門は、試験検査のほか専門的研究に取り組み、広域監視部門では、監視指導業務に加え先行的な調査研究に取り組んでいます。また、研究部門と広域監視部門はそれぞれ連携しながら研究等を進め、健康被害の未然防止に取り組んでいます。

特に全庁的に対応を続けている新型コロナウイルス感染症に対しては、令和2年1月よりいち早く検査体制を構築し、急増した検査需要に対応してまいりました。また、次々と現れる新たな変異株に対しても、測定可能なPCR検査をすぐに開発・実行することで、都内の変異株の推移を正確に把握できていると自負しております。

今後とも、あらゆる課題に的確に応えられるよう検査体制を確保するとともに、関係機関との連携のもと、必要かつ十分な情報の収集・解析と迅速な情報発信に努めていきます。

本事業概要は、令和3年度の当センターの事業実績や研究成果等をまとめたものであり、関係者の皆様にご活用いただければ幸いです。

令和4年9月

東京都健康安全研究センター  
所長 吉村 和久